

京都府

京都府立峰山高等学校

井上繁之先生



高1

🎧 キクタンリーディング Basic 4000

リズムで単語を覚える楽しさを知り、読むことを楽しむ生徒が増えました

『キクタン』は五感を使う良い教材だと思います。英語が聞こえると反射的に日本語を答えなければならないという「切迫感」が有効だと思います。また長文の内容も面白く、読解やリスニング教材として使うこともできます。

自学自習用として毎日テストをしており、形式は空所を埋めるもの、単語のスペルを正確に書くもの、文型、不定詞や関係詞の用法を答えたり、文法項目にも注意を払うような問題です。そして単なる丸暗記にならないよう、下線部訳や代名詞が指す内容や下線部の理由を問う問題も出し、読解力の養成にもつなげることを目指しており、今後はリスニングテストも検討しています。

何と言っても、内容を楽しみながら読むようになったのが大きな成果です。『キクタン』で覚えたことが教科書や模擬試験に出てくると、学習の効果を実感でき、次の学習へのモチベーションにつながっています。

英語は二つのR (Reasoning=論理的思考と Rhythm=リズム) が大切です。論理的に理解した英文を音読したり、聞いたりして自分のものにしてほしいですね。また、進んで英語を使う機会を増やして「言えなかった」「書けなかった」表現を、自分の財産にしてこれからも努力してほしいと思います。

📌 採用した理由

教科書だけでは不足する読解量を補い、かつリスニングの勉強に



📌 テスト実施方法

○1回の範囲、問題数

1Day分

15点になるように10問程度出題



2013年9月現在